



2025年7月31日

各 位

会 社 名 明 星 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柳 瀬 徹 次
(コード番号1976 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 部 長 田 中 厚 生
(TEL 06-6447-0275)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2025年7月31日開催の取締役会において、自社の資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、当社の現状分析・評価、改善に向けた今後の取り組み方針を下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状分析・評価

当社は、2024年度より開始した中期経営計画2024-2026（対象期間2025年3月期～2027年3月期）において、「未来の躍進に繋げる投資」を基本方針に掲げ、既存事業の深化・進化による収益基盤の強化と、持続的な成長戦略の展開に取り組んでおります。

※中期経営計画の詳細 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/1976/tdnet/2448049/00.pdf>

当社の直近5期の各種数値・指標の推移は以下のとおりです。

		79期	80期	81期	82期	83期
		2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2025年3月
売上高	(百万円)	50,533	48,389	55,890	60,377	66,283
経常利益	(百万円)	6,742	5,641	7,258	8,548	11,235
当期純利益	(百万円)	4,600	3,793	4,680	6,243	8,454
ROE	(%)	8.8%	6.9%	8.2%	10.2%	12.8%
ROIC	(%)	8.3%	6.8%	8.2%	9.2%	11.4%
当期末株価	(円)	775	690	774	1,313	1,294
PBR	(倍)	0.74	0.62	0.65	1.01	0.90
PER	(倍)	8.6	9.2	8.2	10.4	7.4

2025年3月期のROEは12.8%、ROICは11.4%となり、いずれも当社が想定している資本コスト（約6%）を上回る水準となりました。

一方でPBRやPERなどの市場評価指標は依然として割安水準にあり、企業価値の適正な評価を得るためには、以下の取り組みが重要であると認識しております。

- ・成長戦略の充実
- ・資本政策の強化
- ・積極的なIR活動の展開

これらを通じて、株主の皆様にご理解を一層深めていただく事を目指します。

2. 方針・目標

現状分析を踏まえ、当社は以下の方針・目標のもと、取り組みを強化してまいります。

(1) 成長戦略の充実

- ・国内市場における事業基盤の強化と、海外市場への積極展開
- ・人的資本を含む成長投資の積極的な実施
- ・次世代エネルギー対応技術の継続的な開発

(2) 資本政策の強化

- ・株主還元の充実

配当の基本方針

① DOE（株主資本配当率）4%以上を目標とする

② 配当性向を30%から40%程度とする

上記を総合的に勘案して決定

- ・資本効率等を勘案した自己株式の取得等を弾力的に実施
- ・政策保有株式の縮減に向けた検討

(3) 積極的なIR活動の展開

- ・統合報告書や英文開示の充実
- ・サステナビリティ推進体制の強化
- ・投資家との対話を通じた継続的な情報発信

以 上